

第6回検討委員会（意見交換）の内容について

1 趣旨

第1回会議（令和4年11月1日）の質疑の際に、「各委員に学区適正化についての考えや思いがあると思われるので、各自が意見を述べるようにしてほしい」とのご意見をいただいたこと等の理由により実施するものです。

2 実施日時

令和5年3月29日（水） 19:00～

3 実施会場

千手中央コミュニティセンター・ホール

4 実施手法

(1) 実施形態

- ア 参加委員によるグループ討議（ワークショップ形式）とします。
- イ 各グループ（班）の人数は、5人程度とします。（4テーブルの予定）
- ウ 各グループ（班）は、種別の異なる委員で構成します。
- エ 各グループ（班）にファシリテーター（※）を配置します。
※事務局員とする予定

(2) 討議するテーマ

提言事項についての検討として次のような順番で討議します。

（「提言事項及び協議題・検討事項相関表に沿ったもので、結論を出すものではありません。」）

ア 中学校教育で重視することは（どのような教育活動ができればよいか）

【例：学力向上の取組／活発な部活動／いじめや不登校への確実な対応／郷土愛の育成／社会性の育成 など】

イ 教育環境で重視することは（どのような学校であつたらよいか）

【例：子どもの居心地がよい／地域との連携や協力が盛ん／先生が充実している／施設設備が充実している／スクールバスによる送迎が手厚い など】

ウ その他（各委員の自由意見）

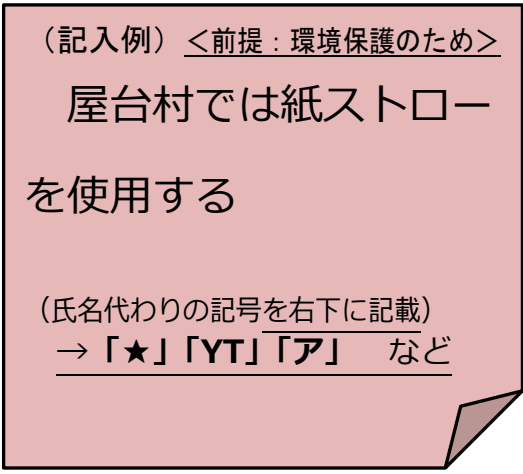
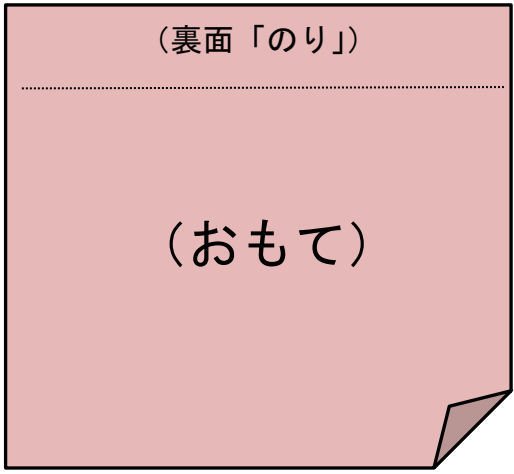
(3) 討議の方法

- ア 各自がテーマに関する事項を付箋に記入（テーマ別に色分け）
- イ 各自が自分の付箋を説明し、ファシリテーターが関連・類似した付箋を模造紙上に分類してまとめます。
- ウ 最後に全員で模造紙上にまとめたものを確認し写真撮影します。

(4) 討議に当たっての留意事項

- ア 付箋1枚につき、一つの意見を記入します。（複数の意見を寄書きしない）
- イ 記入内容は簡潔明瞭にします。（全員に話す時間を提供するためです）
- ウ 人の意見を最後まで聴き、否定しません。（発言しやすい雰囲気をつくるためです）
- エ 考えがまとまらない場合は、その旨を表明すればOKです。

(5) 付箋の使い方

| | |
|--|---|
| <p>ア 付箋一枚につき、一つの意見を大きな字で簡潔に記入します。 ※各自が氏名代わりの記号を表示</p> | <p>イ 付箋のおもて面に記入し、天地は裏面にある「のり」を上にしします。</p> |
|  <p>(記入例) <前提: 環境保護のため> 屋台村では紙ストロー を使用する (氏名代わりの記号を右下に記載) → 「★」「YT」「ア」 など</p> |  <p>(裏面「のり」) (おもて)</p> |
| <p>ウ 記入した人は、カードを読み上げ、貼っていきます。</p> <ul style="list-style-type: none">○ 記入内容が不明瞭な場合は、改めて記入します。○ 意味の近いカード同士をグルーピングし、タイトルを付けます。○ グループに關係線を引いてもOKです。 → 以上のことは、ファシリテーターが主導します。 | |
| <p>エ 模造紙のイメージ（後述のとおり）</p> | |

5 グループ討議の進め方

(1) 進行

| 第6回 市立中学校のあり方検討委員会 意見交換 進行表 | | |
|-----------------------------|---|--------------------------------------|
| 目的 | 市立中学校教育の今後の方向性を考えるため | |
| ゴール | 現在の市立中学校の教育について、今後重視する教育内容や教育環境等について意見交換し、現状での委員の意見や認識を確認する | |
| 日時 | 令和5年3月29日（水） / 時間；19:00～ | |
| 場所 | 千手中央コミュニティセンター・ホール | |
| <進行> | | |
| 19:00 | 10分 | 委員長の開会あいさつ / 実施方法等の説明・質疑 |
| <グループ討議開始> 進行はファシリテーター | | |
| 19:10 | 5分 | テーブル内あいさつ、進行の確認 |
| 19:15 | 20分 | (テーマの提示) ア 中学校教育で重視することは (付箋色：桃色) |
| 19:35 | 20分 | イ 教育環境で重視することは (付箋色：黄色) |
| 20:55 | 5分 | 休憩 |
| 20:00 | 15分 | ウ その他(各委員の自由意見) (付箋色：青色) |
| 20:15 | 10分 | 各テーブル(班)の総括(意見内容の確認・発表) |
| 20:25 | 5分 | 雲尾委員長の講評 |
| <グループ討議終了> | | |
| 20:30 | 5分 | 事務局連絡 |
| 20:35 | 5分 | 副委員長の閉会のあいさつ |
| 閉会后 | — | 模造紙の写真撮影(事務局対応) |
| 備考 | ○討議の進み具合により配分時間の調整があり得る。 | |

(2) グループ(班)編成(当日出席予定者で構成)

| 班 | ファシリテーター |
|---|----------|
| 1 | 小野塚裕一 |
| 2 | 細木久成 |
| 3 | 藤田剛 |
| 4 | 山岸正幸 |

※1：名簿順・委員種別の区分に応じて、基本的に昇順に1班から編成

※2：委員の居住中学校区に偏りが生じないように調整

(3) 使用ツール

- | | |
|--------------------|-------------------|
| ア 進行表(各テーブルに1枚) | エ 水性サインペン(黒) |
| イ 付箋3色(一辺70ミリの正方形) | オ 顔料マーカー(8色程度) |
| ウ 模造紙(A0サイズの大洋紙) | カ 氏名・記号等一覧(各自で記入) |

以上